

ヌンの海から来た人々

目次

第一部 ヌンの眞い海から

エジプト人とインダス人

1 — ナイル河谷の楽園	10
2 — 王朝民族の渡来	14
3 — 農耕文化 摺籬の地	20
4 — ヒルカニアの海	25
交易の跡跡	30
1 — 謎の国「ノント」	30
2 — ヒッパロスの発見	36
3 — ラピス・ラズリと孔雀	41
4 — 姿を消した家鶏	47
文化の連続	53
1 — 日の出の方から来た工チオピア人	53
2 — ブーメラン文化	58
3 — 度量衡の問題	62
4 — 古代エジプトの医療	67
西民族のルーツ	72

1—先史時代の気象	72
2—地中海とサルマチア海	75
3—彩陶文化	81
4—ヌンの海から来た人々	87

第一部 エジプト人とインダ人

ナイルとインダス	94
1—オシリスとプラフマン	94
2—「如来藏」思想	98
3—ナイルとインダス	101
4—墓場なき民	105
樂天と厭世	111
1—エジプト人の悲嘆	111
2—気候変化とナイルの特性	115
3—古代インド人の樂天性	117
4—苦の世界	121
合成神像と多頭像	124
1—エジプトの奇怪な神像	124
2—転性への憧れ	128

3—多面、多頭像	132
4—恩恵と災害の自己同一	135
古代における婦人の地位	138
1—母系の国	138
2—神話の中の女神達	141
3—幻の川	146
4—『マヌの法典』における女性	149

簡勁と横溢

154

1—カフラー王の流域拝殿	154
2—措辞の簡潔	157
3—インド的思惟	161
4—「重々無尽」	164
太陽崇拜の風土	168
1—太陽の象徴	168
2—太陽崇拜の風土	171
3—アーリヤ民族の太陽神	171
4—太陽神の復活	181
蛇類に対する崇拜と敵視	186
1—蛇の崇拜	186

2 — 太陽神の敵	189
3 — 蛇類の風土	192
4 — ナーガ族の問題	201
1 — 農耕儀礼と性のアナロジー	196
2 — 来世の性生活	204
3 — 聖所の男根像	209
4 — サーンキヤとタントラ	213
家牛の崇拜について	217
1 — 農耕と家牛	217
2 — アビスとハトール	221
3 — インドの聖獸	225
4 — 不殺生	228
蓮華の神聖視	232
1 — 睡蓮への転生	232
2 — 蓮華神ネフェル＝テム	236
3 — 蓮華座の仏菩薩	238
4 — 蓮華藏世界	241
音楽について	246
1 — 謎の音樂	246
2 — 弹琴者の歌	249
3 — ガンダルヴァの音樂	256
4 — 「ラーガ」旋法	259
その靈魂觀	263
1 — 霊魂を意味する語彙	263
2 — シンクレチズム	266
3 — ヴエーダ時代の靈魂	271
4 — 業説と輪廻思想	275